

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 257 例
- 3 類感染症: コレラ 1 例 (感染地域: パキスタン)、細菌性赤痢 7 例 (感染地域: 長野県 1 例、山口県 1 例、国内 (都道府県不明) 1 例、インド 2 例、インドネシア 1 例、滋賀県/中国 1 例)、腸管出血性大腸菌感染症 28 例 (うち有症者 24 例、HUS 2 例) [感染地域: すべて国内 国内の多い感染地域: 福井県 4 例 年齢群: 10 歳未満 (7 例)、10 代 (6 例)、20 代 (4 例)、30 代 (3 例)、40 代 (2 例)、50 代 (1 例)、60 代 (3 例)、70 歳以上 (2 例) 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2 (8 例)、O157 VT2 (6 例)、O111 VT1・VT2 (3 例)、O26 VT1 (2 例)、O91 VT1 (2 例)、O121VT2 (1 例)、O157 VT1 (1 例)、その他/不明 (5 例)]、腸チフス 1 例 (感染地域: インド)
- 4 類感染症: A 型肝炎 2 例 (感染地域: 熊本県 1 例、タイ 1 例)、エキノкокクス症 1 例 (多包条虫 感染地域: 北海道)、つつが虫病 6 例 (秋田県 3 例、青森県 2 例、岩手県 1 例)、デング熱 1 例 (感染地域: ブラジル)、日本紅斑熱 2 例 (感染地域: 和歌山県 1 例、鹿児島県 1 例)、レジオネラ症 6 例 (すべて肺炎型) [年齢群: 40 代 1 例、60 代 1 例、70 代 3 例、80 代 1 例 感染地域: 山形県 1 例、東京都 1 例、富山県 1 例、岐阜県 1 例、大分県 1 例 (温泉)、国内 (都道府県不明) 1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 10 例 (腸管アメーバ症 5 例、腸管外アメーバ症 4 例、腸管および腸管外アメーバ症 1 例) [感染地域: 国内 9 例、アルジェリア 1 例 感染経路: 経口 2 例、性的接触 2 例 (異性間 1 例、同性間 1 例)、不明 6 例)、ウイルス性肝炎 4 例 (すべて B 型 感染経路: 性的接触 3 例 (異性間 2 例、異性間・同性間不明 1 例)、不明 1 例)、急性脳炎 5 例 (麻疹ウイルス 1 例 (20 代)、病原体不明 4 例 (0 歳 2 例、3 歳 1 例、7 歳 1 例))、クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例 (すべて孤発性プリオン病古典型)、後天性免疫不全症候群 19 例 (AIDS 5 例、無症候 14 例) [感染地域: 国内 15 例、タイ 1 例、インドネシア 1 例、国外 (国不明) 2 例 感染経路: 性的接触 15 例 (異性間 5 例、同性間 9 例、異性間・同性間 1 例)、不明 4 例)、梅毒 6 例 (早期顕症 I 期 1 例、早期顕症 II 期 2 例、無症候 3 例)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 12 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県 (7.2)、秋田県 (5.3)、岩手県 (3.3)、北海道 (3.0) が多い。
 小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 244 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 67% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では石川県 (1.10)、富山県 (1.07)、青森県 (1.02)、広島県 (0.90) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では富山県 (4.8)、埼玉県 (4.0)、新潟県 (3.7) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微減したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態である。都道府県別では鳥取県 (12.8)、大分県 (12.5)、三重県 (10.5)、滋賀県 (10.2) が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県 (3.6)、和歌山県 (3.6)、福井県 (3.2) が多い。手足口病の定点当たり報告数は 3 週連続で増加した。都道府県別では熊本県 (2.9)、佐賀県 (2.1)、長崎県 (1.8) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は 3 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態である。都道府県別では石川県 (3.3)、長野県 (2.8)、富山県 (2.8)、新潟県 (2.3) が多い。百日咳の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では福井県 (0.09)、栃木県 (0.06)、千葉県 (0.04)、島根県 (0.04) が多い。風しんの報告数は横ばいであった。都道府県別では東京都 5 例、愛知県、大阪府から各 2 例が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は 3 週連続で増加した。都道府県別では島根県 (1.4)、山口県 (1.1)、長野県 (1.1) が多い。麻しんの報告数は微増し、27 都道府県から 215 例の報告があった。都道府県別では千葉県 32 例、東京都 28 例、埼玉県 27 例、神奈川県 21 例、北海道 18 例、宮城県 17 例、栃木県、大阪府から各 8 例、茨城県、山梨県、広島県から各 6 例、香川県 5 例、和歌山県、岡山県、福岡県から各 4 例、群馬県、長野県、兵庫県から各 3 例が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では宮崎県 (1.3)、新潟県 (1.2)、高知県 (1.2) が多い。
 基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では福島県 (2.3)、沖縄県 (1.9)、群馬県 (1.5) が多い。成人麻しんの報告数は 17 都道府県から 82 例と第 18 週以降増加が続いている。都道府県別では、東京都 23 例、宮城県 15 例、神奈川県 10 例、埼玉県 8 例、北海道 4 例、岩手県、山形県、和歌山県から各 3 例、千葉県、愛知県、兵庫県、福岡県から各 2 例、茨城県、新潟県、大阪府、岡山県、熊本県から各 1 例の報告があった。

	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
	1) インフルエンザ (定点当たり)	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	2) 流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	4) 成人麻しん
愛媛県	1.3		.1	2.5	8.3	2.2	.1	1.1	1.3			.5		.6		3.1			.8			
近県	香川県	1.1	.1	.3	1.3	7.1	.8		.9	.4		.8	.2	.5		.7						
	徳島県	.9	.0	.2	1.8	7.4	2.4	.0	.5	.7		.5		.0		.8						
	高知県	1.8		.4	1.5	7.2	2.5		1.6	.8		.5		1.2		1.3			.3			
全国	.8	.1	.5	2.5	6.4	2.3	.4	1.0	.8	.0	.0	.3	.1	.4	.0	.8	.0	.0	.4	.0	.2	
北海道	3.0	.2	.4	3.2	4.2	2.5	.0	1.7	.5		.0	.0	.1	.1	.2	.7	.0	.0	.8	.0	.2	
東北	2.4	.1	.6	2.2	5.9	1.7	.3	1.0	.8	.0	.0	.1	.1	.7	.0	.6	.0	.0	.5	.0	.3	
関東	.1	.0	.4	3.0	5.7	2.2	.3	1.0	.8	.0	.0	.1	.2	.3	.0	1.0	.1	.0	.5	.0	.6	
甲信越北陸	.5	.1	.6	3.4	7.1	2.4	.3	2.4	.7	.0	.0	.4	.1	.5	.0	.6	.0	.0	.4	.0	.0	
東海	.4	.0	.4	2.2	6.9	2.6	.2	.8	.7	.0	.0	.2	.0	.4	.0	.5	.0	.0	.3	.0	.1	
近畿	.4	.1	.4	1.8	8.0	2.3	.3	.9	.7	.0	.0	.2	.0	.5	.0	.5	.0	.0	.3	.0	.1	
中国四国	.8	.1	.5	2.2	6.9	1.9	.2	.6	.8	.0	.0	.7	.0	.4	.0	1.3	.0	.0	.4	.0	.0	
九州沖縄	1.5	.1	.5	2.2	6.0	2.5	1.3	.4	1.0	.0	.0	.7	.0	.5	.1	1.1	.0	.1	.3	.0	.0	

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。 (5月30日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第21週 (2007.5.21 ~ 5.27)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																					
		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症				
第21週報告数	全 国	257	1	7	28	1		2	1				6	1	2								6		10	4	5		3		19					6						
	四 国	愛 媛 県	19																										1													
		香 川 県																																								
		徳 島 県	4																																							
		高 知 県	8																													1										
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	8							1																	1															
		東 北 道	9			2							6													1	2															
		関 東 圏	63	1	3	10	1		1						1										6	1		1			10						4					
		甲信越北陸	12		1	6																				2			1													
		東 海 道	38			2																				1						3						1				
近 畿 圏		24		2	1											1									2	1	1				5											
中国四国	57		1	2																							1			1							1					
九州沖縄	46			5				1																																		
週 推 移	全 国	21週	257	1	7	28	1		2	1			6	1	2									6		10	4	5		3		19					6					
	20週	229		2	39	1		1	1				4		1					1				4		8	1	1		1	2	11		1		4	1					
	19週	177		13	46	1	1		5				1	1											7		9	1	3		3	1	14	2	1		9	2		2		
	18週	67	1		23	1							2												6		4				4					3	1		1			
2007年累積数	全 国	2350	7	190	390	15	7	21	72	6	9	3	2	64	22	3	1	1		2	17		151	3	293	66	92	3	63	44	515	18	10		209	27		30				
	四 国	愛 媛 県	47		1	4				1																1	1	1		3		1				2						
		香 川 県	12			2							3																		1	3				3						
		徳 島 県	34			1																										1										
		高 知 県	28			2																				1	2			3		2				2						
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	69		2	6	1		5		5											1		12		6	4	2		2	5	7				3			1			
		東 北 道	135	1	6	20	3	1	2	9				21	1							2		8		21	6	5		2	3	17		2		8	3		3			
		関 東 圏	628	4	81	74	4	4	3	23	1	3		2	8	5						11		36	2	121	18	31	1	16	13	262	12	3		75	7		15			
		甲信越北陸	166		8	60	1		4					5	1									15	1	11	5	7	1	6	3	14	1		8	2		2				
		東 海 道	387		25	26	1		9	6		2		4	2									35		35	5	3		6	4	80		1	37	2		5				
近 畿 圏		296	2	54	72	5	2	2	14		3		9	8	1		1				4		21		72	15	21		12	6	90	4	2	18	3		3					
中国四国	266		10	56				6		1	3	6	2		1								10		10	8	6		12	4	17	1		19								
九州沖縄	403		4	76				10				11	3	2									14		17	5	17	1	7	6	28		2	41	10		1					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。